

事 項	りんご育成系統「あおり11」の特性		
ね ら い	<p>「あおり11」は昭和53年にりんご試験場で「北の幸」に「ジャージーマック」を交配し育成した系統であり、平成元年に一次選抜、平成7年に二次選抜され、平成9年4月に現地適応性試験に供試された。</p> <p>収穫時期は8月中旬で、着色が良く、酸味があり、食味の良好な極早生種として有望と見込まれるので参考に供する。</p>		
指 導 参 考 内 容	<p>1 果実特性</p> <p>(1) 熟 期：8月中旬で、熟度が不揃い。</p> <p>(2) 大きさ：250 g 前後。</p> <p>(3) 果 色：濃紅色で縞が不明瞭。</p> <p>(4) 果 形：円形～長円形</p> <p>(5) 食 味：果肉はやや硬く、肉質はややち密で、果汁が多く、酸味があり、甘酸適和。</p> <p>(6) 日持ち：普通冷蔵で2週間ぐらい。</p> <p>2 その他の特性</p> <p>(1) 生 態：発芽日から落花日までは「ふじ」とほぼ同じ。</p> <p>(2) 樹 姿：樹姿は開張性で、結果枝は短果枝が多い。</p> <p>(3) 耐病性：斑点落葉病に対して抵抗性が強い。</p> <p>(4) 交雑和合性：遺伝子型からみて、「ふじ」、「つがる」、「王林」とは和合性と考えられる。</p> <p>(5) その他：熟度が揃わず、収穫前落果がみられるので、すぐりもぎが必要である。</p>		
期待される効果	<p>「あおり11」は8月中旬に収穫可能な極早生種で、外観や食味が良好である。現在、この時期に収穫できる有望な極早生種がなく、その空白期間をうめることで、消費者の多様な嗜好に対応し、消費拡大につながる。</p>		
利用上の注意事項	<p>本格的な苗木の供給は平成15年秋～16年春の見込みである。</p>		
担 当	青森県りんご試験場 育種部	対 象 地 域	県下全域
発 表 文 献 等	<p>果樹系統適応性・特性検定試験成績検討会資料（平成9～11年）</p>		

【根拠となった主要な試験成績】

表1 あおり11の生態

(平成9～12年 青森りんご試)

年	品種名	発芽日	開花日	満開日	落花日
平成9年	あおり11	4.8	5.8	5.12	5.16
	ふじ	4.8	5.9	5.13	5.17
平成10年	あおり11	4.5	4.25	5.2	5.6
	ふじ	4.4	4.24	5.2	5.6
平成11年	あおり11	4.12	5.7	5.12	5.18
	ふじ	4.12	5.8	5.13	5.18
平成12年	あおり11	4.13	5.12	5.19	5.25
	ふじ	4.11	5.15	5.19	5.25
平均	あおり11	4.10	5.6	5.11	5.16
	ふじ	4.9	5.7	5.12	5.17

注) 平成10年は異常に開花が早かった年

表2 あおり11の果実品質

(平成8～12年 青森りんご試)

年	収穫日	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)
平成8年	8.26	252	12.0	12.3	0.44
平成9年	8.17	235	12.7	12.0	0.51
平成10年	8.7	270	12.7	11.9	0.42
平成11年	8.18	240	12.3	12.2	0.51
平成12年	8.14	230	14.8	12.3	0.47
平均	8.16	245	12.9	12.1	0.47

表3 あおり11の斑点落葉病抵抗性

(平成10～11年 青森りんご試)

調査年度 品種名	平成10年			平成11年		
	調査葉数	発病率(%)	被害度	調査葉数	発病率(%)	被害度
あおり11	15	6.7	1.1	15	0.0	0.0
つがる	15	0.0	0.0	15	0.0	0.0
ふじ	15	100.0	46.7	15	20.0	4.4
スターキング	15	100.0	80.0	15	100.0	73.3

表4 あおり11の交雑和合性 (平成11年 青森グリーンバイオ)

品種名	S遺伝子型	和合性
あおり11	S7SX	—
ふじ	S9SF	○
つがる	S3S7	○
王林	S2S7	○